

都市居住推進研究会 都心部の路地再生研究・実践ワーキング

【事業の特徴】

再建築不可の路地において、土地集約と自治体との連携により規制等の課題を解消し事業化
路地を子育て支援に適した住環境を構築しやすい場として発信

● 事業の目的

- 路地奥の空き家・空き地の利活用モデルの構築、子育て世帯のアフォーダブル住宅不足の解消

● 活動エリア

- 京都府京都市

● 実施事業の概要

- 事業①: 対象路地敷地の集約、「子育て支援」サービス検討
- 事業②: 特例許可手続実施・考察、事業資金調達検討
- 事業③: プロジェクト普及の資料作成・動画配信
- 事業④: 路地の土地の寄附受けに関する検討

● 事業実施で得た成果

- 事業①②関係: 再建築不可の路地奥で新築住宅供給が可能になり、事業化までの流れが整理
- 事業①②関係: 路地を子育て支援住環境として整備する具多的な道筋を構築
- 事業③関係: 路地の魅力や可能性を広く発信

● 事業実施で得た課題

- 改修工事等のコストの資金調達策の検討(事業性の見極めとそれに付随した資金調達策)
- 今後別地域でどのように実施していくか

● 構成事業者名及び役割分担(構成事業者名: 担っている役割)

- 都市居住推進研究会: 構成員ごとで、以下の業務を分担して対応
事業統括、事業プラン検討、学術的考察、建築プラン検討
- 京都市まち再生・創造推進室: 空き家・空き地、密集地関連の情報提供、意見交換
- 京都市建築指導課: 建築基準法関連の情報提供、意見交換

